

# snmpwalk コマンドを使用した ESA、SMA、および WSA クエリの設定例

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[設定](#)

[ESA の設定](#)

[SMA の設定](#)

[WSA の設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、snmpwalk コマンドを使用して Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)、Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス (SMA)、または Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA) のクエリーまたはポーリングを実行する方法について説明します。

## 前提条件

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- AsyncOS 5.x 以降が稼働している ESA
- AsyncOS 5.x 以降が稼働している SMA
- AsyncOS 5.x 以降が稼働している WSA
- net-snmp 配布パッケージがインストールされている別個の Linux または UNIX ホスト マシンが必要です。

注: このドキュメントでは、Cisco が管理およびサポートしていないソフトウェアを参照します。情報は、利便性のために無償で提供されています。さらにサポートが必要な場合は、ソフトウェアベンダーに連絡してください。

## 設定

ここでは、ESA、SMA、および WSA の設定について説明します。

## ESA の設定

1. `snmpconfig` CLI コマンドを入力して、簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) がイネーブルになっていることを確認します。
2. [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス](#) の [Related Tools] で、関連するすべての AsyncOS MIB ファイルをダウンロードします。  
ESA 用 AsyncOS SMI MIB (txt) ESA 用 AsyncOS Mail MIB (txt)
3. これらのファイルをローカル マシンの SNMP ディレクトリ (通常は `/usr/net-snmp/share/mibs/` など) に配置します。
4. SNMP ホストを使用して次の `snmpwalk` コマンドを実行します。

```
snmpwalk -O a -v 2c -c ironport -M /usr/net-snmp/share/mibs/ -m "ALL" host.example.com iso.3.6.1.2.1.1
```

上記のコマンドで、次のように指定します。

- すべての出力フィールド (`-O a`)
- SNMP プロトコルのバージョン 2c (`-v 2c`)
- read-only または public コミュニティ スtring (アプライアンスの `snmpconfig` の設定に一致する必要がある)、あるいは「cisco」 (`-c cisco`)
- オプションで、MIB ファイルの絶対パスまたは場所 (`-M /the/path/to/snmp/mibs/`)
- ロードする MIB ファイル (「All」ですべてをロード) (`-m "ALL"`)
- ポーリングするアプライアンスのターゲット ホスト アドレス (ホスト名または `x.x.x.x`)
- アプライアンスのオブジェクト識別子 (OID) ツリーの検索開始点 (`iso.3.6.1.2.1.1`)

上記のコマンド例は、次のようにアプライアンスから取り出されたすべての診断情報のリストを返します。

```
snmpwalk -O a -v 2c -c ironport -M /usr/net-snmp/share/mibs/ -m "ALL" host.example.com iso.3.6.1.2.1.1
```

`snmpwalk` コマンドやその他の SNMP 関連ユーティリティの詳細については、[Net-SNMP のチュートリアル](#)も参照してください。または、`snmpwalk ---help` を使用してください。

## SMA の設定

1. `snmpconfig` CLI コマンドを入力して、簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) がイネーブルになっていることを確認します。
2. [Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス](#) の [Related Tools] で、関連するすべての AsyncOS MIB ファイルをダウンロードします。

SMA 用 AsyncOS SMI MIB ( txt ) SMA 用 AsyncOS Mail MIB ( txt )

3. これらのファイルをローカル マシンの SNMP ディレクトリ ( 通常は `/usr/net-snmp/share/mibs/` など ) に配置します。
4. SNMP ホストを使用して次の `snmpwalk` コマンドを実行します。

```
snmpwalk -O a -v 2c -c ironport -M /usr/net-snmp/share/mibs/ -m "ALL" host.example.com iso.3.6.1.2.1.1
```

上記のコマンドで、次のように指定します。

- すべての出力フィールド ( `-O a` )
- SNMP プロトコルのバージョン 2c ( `-v 2c` )
- read-only または public コミュニティ スtring ( アプライアンスの `snmpconfig` の設定に一致する必要がある )、あるいは「cisco」 ( `-c cisco` )
- オプションで、MIB ファイルの絶対パスまたは場所 ( `-M /the/path/to/snmp/mibs/` )
- ロードする MIB ファイル ( 「All」ですべてをロード ) ( `-m "ALL"` )
- ポーリングするアプライアンスのターゲット ホスト アドレス ( ホスト名または `x.x.x.x` )
- アプライアンスのオブジェクト識別子 ( OID ) ツリーの検索開始点 ( `iso.3.6.1.2.1.1` )

上記のコマンド例は、次のようにアプライアンスから取り出されたすべての診断情報のリストを返します。

```
snmpwalk -O a -v 2c -c ironport -M /usr/net-snmp/share/mibs/ -m "ALL" host.example.com iso.3.6.1.2.1.1
```

`snmpwalk` コマンドやその他の SNMP 関連ユーティリティの詳細については、[Net-SNMP のチュートリアル](#)も参照してください。または、`snmpwalk ---help` を使用してください。

## WSA の設定

1. `snmpconfig` CLI コマンドを入力して、簡易ネットワーク管理プロトコル ( SNMP ) がイネーブルになっていることを確認します。
2. [Cisco Web セキュリティ アプライアンス](#)の [Related Tools] で、関連するすべての AsyncOS MIB ファイルをダウンロードします。  
WSA 用 AsyncOS SMI MIB ( txt ) WSA 用 AsyncOS Mail MIB ( txt ) AsyncOS Web MIB ( txt )
3. これらのファイルをローカル マシンの SNMP ディレクトリ ( 通常は `/usr/net-snmp/share/mibs/` など ) に配置します。
4. SNMP ホストを使用して次の `snmpwalk` コマンドを実行します。

```
snmpwalk -O a -v 2c -c ironport -M /usr/net-snmp/share/mibs/ -m "ALL" host.example.com
iso.3.6.1.2.1.1
```

上記のコマンドで、次のように指定します。

- すべての出力フィールド ( -O a )
- SNMP プロトコルのバージョン 2c ( -v 2c )
- read-only または public コミュニティ スtring ( アプライアンスの `snmpconfig` の設定に一致する必要がある )、あるいは「cisco」 ( -c cisco )
- オプションで、MIB ファイルの絶対パスまたは場所 ( -M /the/path/to/snmp/mibs/ )
- ロードする MIB ファイル ( 「All」 ですべてをロード ) ( -m "ALL" )
- ポーリングするアプライアンスのターゲット ホスト アドレス ( ホスト名または x.x.x.x )
- アプライアンスのオブジェクト識別子 ( OID ) ツリーの検索開始点 ( iso.3.6.1.2.1.1 )

上記のコマンド例は、次のようにアプライアンスから取り出されたすべての診断情報のリストを返します。

```
snmpwalk -O a -v 2c -c ironport -M /usr/net-snmp/share/mibs/ -m "ALL" host.example.com
iso.3.6.1.2.1.1
```

snmpwalk コマンドやその他の SNMP 関連ユーティリティの詳細については、[Net-SNMP のチュートリアル](#)も参照してください。または、`snmpwalk ---help` を使用してください。

## 確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はあります。